

広島市植物公園

見どころ案内

コダチダリア (キク科)

メキシコ・中南米原産の冬咲きダリアです。5m以上に伸びて、うす紫色の花が咲き始めました。皇帝ダリアとも呼ばれています。当園では、背丈ができるだけ高くなるよう生育させています。

オオミノトケイソウ

(トケイソウ科)

大きな蕾がいくつもあり、高い確率で開花が見られそうです。名前の由来である花の形を確認してみてください。

オオミレモン

(ミカン科)

果実の大きさは普通のレモンの5倍くらいあります。酸味はややマイルド。

カイノキ (ウルシ科)

直角に枝分かれすることや小葉がきれいにそろっていることから、楷書にちなんで名付けられました。紅葉の美しい樹木です。

特別企画展 コーヒー & 紅茶展

～11月17日(月)

栽培の歴史、産地の紹介、そして実物展示、また抽出機器、製品など、コーヒーや紅茶に関するいろいろな展示をしています。
[展示資料館1階展示室にて]

イソギク (キク科)

関東の海岸に自生する菊で、黄色い花を咲かせています。ほかにもアシズリノジギクやナカガワノギクなどの野生菊がロックガーデンで見られます。

スズランノキ

(ツツジ科)

北アメリカ原産の落葉樹。春に咲く白い花がスズランの花に似ているためこの名がついています。紅葉が美しく、世界三大紅葉樹の一つとされます。紅葉し始めました。

ニッサ・シネンシス

(ヌママズキ科)

中国原産。真っ赤に色づいていて、寒くなるほど紅葉します。世界三大紅葉樹の一つです。

ヤマナシ (バラ科)

日本の中部以南に自生。栽培品種の原種といわれます。市販のナシよりも一回り小さく、黄褐色の実をつけています。

カリン (バラ科)

枝にたくさんの黄色い実をつけているのを見ることができます。

イチヨウ (イチヨウ科)

中国原産。雌雄異株。手前の雌木は落葉してきましたが、奥の階段そばにある雄木が見頃です。

三波川冬桜 (バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

エンジェルストランペット (ナス科)

ログガーデンで存在感のある花を咲かせています。

